



第38回

地域おこし協力隊が行く！

実は隣のスゴイ人

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。
前回のスゴイ人、吉川和敏さんにご紹介いただいたこの方は、
「確かな技術で信頼を勝ち取ったスゴイ人」とのこと。インタ
ビューは江藤裕一でお届けします。

【今回のスゴイ人】
吉峯 秀賜さん



今回は、大隅町にて金属加工の会社「峯技研」

を経営されている吉峯秀賜さんにお話を伺いました。

吉峯さんは大隅町で生まれ育ち、就職のため名古屋へ。その後は転職して三重にいき、そこで自動車関係の工場内で社内外注として起業します。当初は順調でしたが、円高の影響で親会社が不景気になったことから社員のリストラが必要な状況に。「それなら会社ごとを閉めることにして、社員たちは親会社に戻してもらおう」と決意。自身は会社の負債を抱えて新たな土地に向かいます。

さてどこに行こうかと日本地図を持ち「ページを開いたら仙台だったから」ということで縁もゆかりもない仙台へ。そこからは稼ぐことを最優先に、宅配業や長距離運転転手などさまざまな業種を渡り歩き、経験も積み重ねました。

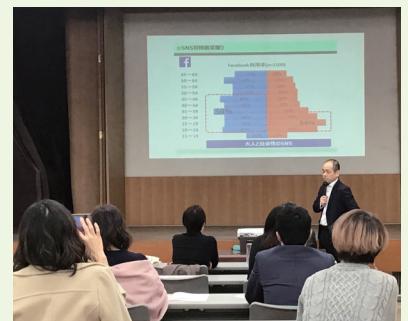
そして33歳で返済を終え大隅町へ帰郷。38歳のときに現在の会社を立ち上げました。4年前には株式会社として法人化し、従業員は現在10名に。これまでの経験とつながりを活かし、多くの仕事を請け負ってきました。これからは請負だけでなく自社製品の開発販売を目指しているそうです。

「人との縁」をつなぐ力が強い吉峯さん。それは、その縁ひとつひとつを大事にして前に進んでいくという想いがあるからこそ、できるのだと感じました。



協力隊の活動報告

昨年11月に2回、女性起業家応援プロジェクトというイベントを開催しました。人口に対して参加者の割合も多く起業に興味のある熱い思いの女性がたくさんいらっしゃる事がわかり、自分がどのように支援していけるかと考えています。そんな中、12月に大分県にて女性起業家支援の講習があり、伴走者として、あらためて支援の方法などを理解することができました。もちろん女性の方だけではなく、移住される方や想いのある方などいろいろな方の起業支援をしていければと思います、進んでいける一年にしていきたいと思います。今年もよろしくお願いします。



江藤裕一